

9:19 あなたは大きなあわれみをかけ、彼らを荒野に見捨てられませんでした。昼は雲の柱が彼らから離れず、道中を導き、夜は火の柱が、行くべき道を照らしました。

9:20 あなたは、彼らを賢くしようと、ご自分の良き靈を与え、彼らの口からあなたのマナを絶やさず、彼らが渴いたときには水を与えていました。

9:21 四十年の間、あなたは彼らを養われました。彼らは荒野で何も不足することなく、上着はすり切れず、足も腫れませんでした。

9:22 あなたは諸王国と諸民族を彼らに渡し、それらを領地として割り当てられました。彼らはシホンの地、ヘシュボンの王の地と、バシャンの王オグの地を所有しました。

9:23 あなたは彼らの子孫を空の星のように増やし、彼らの先祖たちに、『入って行って所有せよ』と言った地に、彼らを導き入れられました。

9:24 その子孫は入って行って、その地を所有しました。あなたは、この地の住民、カナン人を彼らの前に屈服させて、その手に渡し、王たちとその地の人々を、彼らの思いのままに扱わせました。

9:25 こうして、彼らは城壁のある町々と肥えた土地を攻め取り、あらゆる良い物に満ちた家、掘り井戸とぶどう畑、そしてオリーブと果樹を、豊かに手に入れました。彼らは食べて満腹し、肥え太って、あなたの大きいなる恵みを楽しみました。

9:26 しかし、彼らはあなたに逆らい、反逆して、あなたの律法をうしろに投げ捨て、あなたに立ち返らせようとして彼らを戒めたあな



たの預言者たちを殺し、数々のひどい侮辱を加えました。

9:27 そこであなたは彼らを敵の手に渡され、敵が彼らを苦しめました。彼らがその苦難の時にあなたに呼び求めると、あなたは天からこれを聞き入れ、あなたの大きいなるあわれみによって救う者たちを彼らに与え、敵の手から救われるようにしてくださいました。

9:28 しかし、一息つくと、彼らはまたあなたの前に悪事を行いました。あなたは彼らを敵の手に捨て置き、敵が彼らを支配しました。彼らが再びあなたに呼び求めると、あなたは天からこれを聞き入れ、あわれみによって、たびたび彼らを救い出されました。

9:29 あなたは彼らを戒めて、あなたの律法に立ち返らせようとされました。しかし、彼らは傲慢にふるまい、あなたの命令に聞き従わず、その命令を行う人は、それにによって生きるというあなたの定めに背いて罪を犯し、肩を怒らして、うなじを固くし、聞き入れようとはしませんでした。

9:30 それでも、あなたは何年も彼らを忍び、あなたの靈により、あなたの預言者たちを通して彼らを戒められましたが、彼らは耳を傾けませんでした。そのため、あなたは彼らを地のもろもろの民の手に渡されました。

9:31 しかし、あなたはあなたの大きいなるあわれみにより、彼らを滅ぼし尽くすことはせず、お見捨てにもなりませんでした。あなたは、情け深くあわれみ深い神です。

れています。このようにイスラエルは約束の地を与えられながら、「反抗」し、主に助けられても「ひと息つくと」また反抗します。しかし今ここでほめるべきことは、彼らはその自分たちの罪を認めて悔い改めているということです。

全てのすばらしい働きや証しは、主の前に悔い改めることから始まります。そのようにして高慢さを碎いていただいてこそ、主の器になることができるのです。

自分はふさわしいのでこの働きができるのだと、自分はこの恵にふさわしいなどと思ってはいないでしょうか。謙りましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？